

研究構想シート	学校名	雲南市立掛合中学校
	氏名	吉田 理沙
A 研究主題 人・もの・こととの関わり合いの中で、課題を見つけ、主体的に考え、表現する生徒の育成		
B 研究の目的 課題に向かって主体的に考え、表現する生徒を育成するため。		
C 子どもの実態 <ul style="list-style-type: none"> ・素直で優しい。自分の思いを伝え合うことができる生徒が多く、分からないことは友達に聞き、学び合うことができる。 ・集中力が続かず、一つのことに対して粘り強く取り組むことが苦手な生徒が多い。また、自分の考えを文章にまとめたり、わかりやすく説明したりすることが苦手な生徒が多い。 ・幼い頃から人間関係が固定化しており、新しい人間関係を構築したり、社会とのつながりを実感したりすることが難しい。 	E 手立て・内容（研究仮説） <ul style="list-style-type: none"> ・「総合的な学習の時間」を研究の中心に置き、課題解決探究学習の中で自分と社会とのつながりを意識させる。 ・生徒が学習する意味を実感できるように、日常生活に結び付くような問いや学びを設定する。 ・授業や行事などさまざまな場面で、生徒が学んだことをアウトプットする機会を設定する。 	D めざす子どもの姿 <ul style="list-style-type: none"> ・学習に主体的に取り組むことができる。 ・自分の目標や夢に向かって、粘り強く取り組むことができる。 ・自分の思いや考えを素直に表現し、わかりやすく伝えることができる。
	F 検証方法 <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育アンケート（生徒） ・授業評価アンケート（生徒） ・授業改善プロジェクトシート（教員） 	
	G 研究計画 <ul style="list-style-type: none"> ・職員会議で生徒の実態共有 授業改善プロジェクトシートの配布 ・一人一授業公開、研究協議（各学年ごとに年3回実施） ・中間報告会（ブラッシュアップ） ・年度末報告会（年間ふりかえり） 	